各　位

2026 年 11 月 13 日

SBI トレーサビリティ株式会社

茶禅華がワインの入出庫・在庫管理のために、SBI トレーサビリティ株式会社の「SHIMENAWA（しめなわ）」を導入

SBIトレーサビリティ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：林口文彦、以下「当社」）は、株式会社sazen sazen Inc.（本社：東京都港区、代表取締役：川田 智也）が展開する中華料理レストラン茶禅華を対象に、「SHIMENAWA（しめなわ）」入出庫・在庫管理システムが採用されましたので、お知らせいたします。



中国料理レストラン「茶禅華」

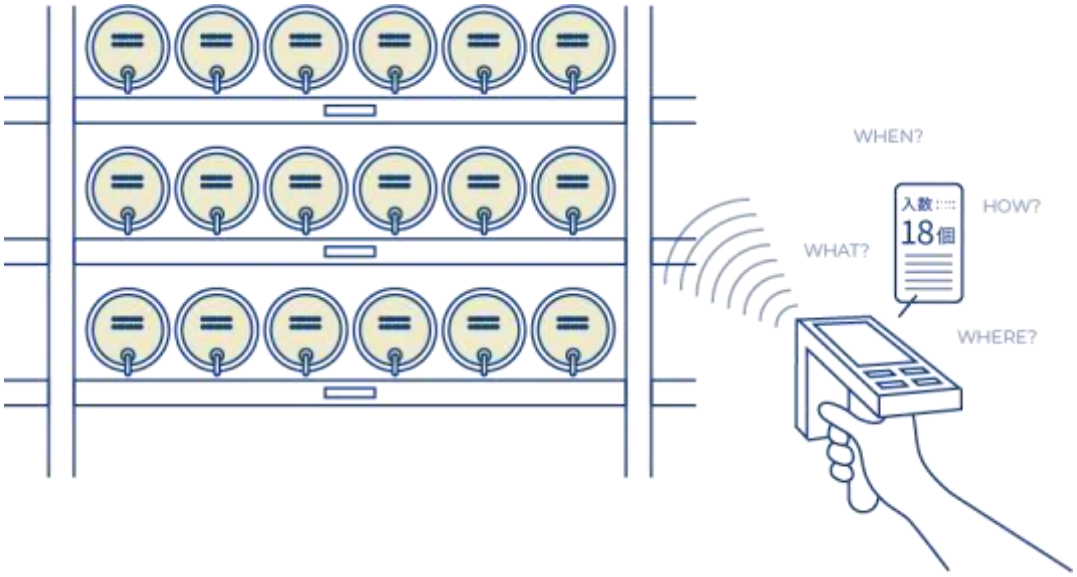
本取り組みは、高級レストランにおける多品種・高価格帯ワインの管理高度化という業界課題に対応するものです。これにより、従来人手に依存していた棚卸しおよび在庫把握業務の効率化と可視化が可能となります。

近年、飲食業界では取り扱う商材の多様化や高付加価値化が進み、とりわけ高級ワインにおいては、種類数の増加や個体単位での管理の必要性が高まっています。一方で、JAN コード未整備の商材も多く、従来のバーコードや手作業による管理では、正確性と効率性の両立が難しい状況が見られます。また、在庫の不正流出防止や管理透明性の向上といった観点からも、より高度な管理手法の導入が求められていました。

特に茶禅華では、約 12,000 種類を超えるワイン商品マスタを保有しており、その多くが JAN コード未整備であることから、従来は Excel や既存システムによる手作業中心の在庫管理が行われていました。このような環境下では、在庫精度の確保や棚卸し作業の負荷軽減が大きな課題となっていたほか、高付加価値商材であることから、不正流出防止や管理の厳格化も求められていました。

今回、茶禅華において、当社のトレーサビリティ・サービス「SHIMENAWA（しめなわ）」を基盤とした在庫管理システムを導入しました。本システムでは、RFIDタグを各ワインボトルに装着し、個体単位での識別を可能としています。これにより、ハンディリーダーを用いた非接触一括読み取りによって入出庫および棚卸し作業を効率的に実施できる環境を整備しました。また、在庫管理システムにより、在庫一覧、入出庫履歴、金額集計を含む各種情報を統合的に管理し、実態に即した在庫状況の把握を可能としました。

本取り組みにより、利用企業においては、棚卸し時間の大幅な短縮や在庫精度の向上が期待され、日常業務の効率化につながります。レストランの利用客においては、適切に管理された商品提供により、サービス品質の安定に寄与します。業界全体としては、高級商材におけるトレーサビリティ導入の具体例として、飲食業界におけるデジタル化の一助となることが期待されます。



ワインに添付された RFID タグを専用端末でスキャンすることで、
入出荷及び在庫の管理が可能となります。

・SHIMENAWA（しめなわ）について
SHIMENAWA（しめなわ）は、IC タグ（RFID／NFC）とブロックチェーン技術を用い、現物資産やカード等に固有 ID を付与し、関連情報を一元的に記録・管理するトレーサビリティ・サービスです。 真正性の確認、利用・配布履歴の記録、タグ経由でのデジタルコンテンツ配信、入出荷・在庫管理など、用途に応じた管理に対応しています。

SHIMENAWA の各機能の技術的詳細や仕様については、公式サイトをご参照ください。
https://www.sbitraceability.co.jp/

※1　「ブロックチェーン」とは、電子署名とハッシュポインタを用いた耐改ざん性のあるデータ構造により、データの変更履歴を共有・管理する技術です。

※2　「RFID」とは、Radio Frequency Identification の略称で、電波を用いて非接触で情報の読み取りを行う自動認識技術です。対象物に付与したタグ情報を一括で読み取ることができます。

※3　「NFC」とは、Near Field Communication の略称で、数 cm 程度の近距離で行う無線通信規格です。対応する IC タグやスマートフォン等の端末間で情報の読み書きを行うことができます。

※4　「SHIMENAWA(しめなわ)」では、株式会社 Uni Tag と共同開発したロゴ入り専用 NFC タグを採用しています。

【会社概要】

■　株式会社 sazen sazen Inc.

所在地	東京都港区南麻布 4-7-5
代表者	代表取締役 川田　智也
URL	https://sazenka.com/

■　SBI トレーサビリティ株式会社

所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー
代表者	代表取締役　林口 文彦
URL	https://www.sbitraceability.co.jp/

以上

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI トレーサビリティ株式会社 contact-ta@sbigroup.co.jp